ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

組織名・所属	SAS合同会社					
役職	代表社員					
氏名	小川　和	ふりがな	おがわ　わたる	生年	1972年8月27日	
連絡先	住所	〒 251-0044	神奈川県藤沢市辻堂太平台2-8-1-233			
	固定電話			携帯電話	090-8305-7463	
	メールアドレス	ogawa@sas2020.com				

2. 経歴・取組内容、取組分野等

主な経歴・受賞歴	（経歴） 神奈川県藤沢市生れ、慶應義塾大学総合政策学部卒。 2001年　スターバックスコーヒージャパン㈱　統括戦略Gディレクター（～2008年） 2008年　日本アグリマネジメント㈱マネジャー（農業ベンチャー；～2009年） 2009年　ノスプロダクター㈱　取締役（飲食プロデュース；～2012年） 2013年　MUD COFFEE JAPAN㈱　取締役（飲食事業；～2017年） 2013年　北海道・帯広地域雇用創出促進協議会　商品開発・マーケティングアドバイザー（～2015年） 2015年　一般財団法人日本生涯学習総合研究所　事務局長（教育事業；～2016年） 2015年　厚生労働省　実践型地域雇用創造事業　成果物食品部門特別賞　（北海道・帯広取組） 2016年　本田屋本店有限会社　地域プロデューサー（地域商社；現在兼任） 2017年　文化庁　日本遺産魅力発信事業　日本遺産プロデューサー（現在兼任） 2020年　SAS合同会社設立　代表社員就任 2023年　一般財団法人地域総合整備財団　地域再生マネージャー
取組内容・実績等	（取組内容・実績） **2016年～現在　資源エネルギー庁　原発立地地域活性化事業　マネジャー（福井県敦賀市および嶺南地域など）** →戦略立案、地域プレイヤーによるワークショップ実施、企業誘致支援 **2017年～現在　文化庁　日本遺産魅力発信事業　日本遺産プロデューサー（主に南関東、九州等を中心）** →日本遺産を活用した観光事業等収益化や地域での普及啓発等に関するアドバイス・支援 **2019年～現在　大分県豊後高田市および国東市　日本遺産事業アドバイザー** →戦略立案、地域官民によるワークショップ実施、体制構築、観光事業推進 **2020年～現在　大分県中津市および玖珠町　日本遺産アドバイザー** →戦略立案、地元行政と地域プレイヤーが構成する協議会に対するアドバイス **2020年～現在　水産庁　復興水産加工業販路回復促進センター　被災地水産加工業プロモーション事業　マネジャー** →東北地方（青森・岩手・宮城等）の水産加工事業者事業支援；商品開発アドバイス、販路開拓支援 **2020年～現在　一般財団法人地域総合整備財団　地域再生マネージャー事業外部専門家** **（福島県磐梯町(～21年)/栃木県下野市(21年～)/千葉県銚子市(22年～)）** →戦略立案、地域プレイヤーを巻き込んだワークショップ実施・体制構築、観光等事業推進

取組分野（テーマ）

●	観光	（戦略立案、観光プログラムの企画・組成、インバウンド向けの情報発信・訴求）
	移住・定住・関係人口	
●	農林水産業	（6次化、加工商品開発、販路マッチング支援）
	起業支援	
	まちなか再生	
	集落再生	
	環境	
●	その他	（教育関連；歴史文化活用、普及啓発、教育旅行 / 地域ブランディング）

3.　関連ホームページ

名称	アドレス

4.　ふるさと財団での実績

外部専門家活用助成	◆2022年度～　千葉県銚子市「銚子資産を活かした学びでつながる関係人口創出事業」 ◆2021～23年度　栃木県下野市「東の飛鳥による歴史文化を活かしたまちづくり事業」
外部専門家派遣（短期診断）	
地域再生セミナー	
そのほか	

5.　財団報告書

名称	アドレス
令和5年度　地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/e9ed7b07cd8fdc3a4dc84539afae2c0f.pdf
令和4年度　地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2023/04/fcafec08f7f03036099bdd59a19b07fd.pdf

6．写真・ひとことPR

＜ひとことPR＞

農業から流通・小売まで「食」の分野を中心に、事業企画、新規事業立ち上げ、マーケティング、商品企画・開発、販路開拓支援などの事業に多数従事してきました。地域活性化プロジェクトへの参画が増えるにともない、食を中心に、その他、観光や教育・文化へと活動領域を拡げて活動・展開しております。地域活性化の取り組みには時間がかかるゆえに、取り組みの継続性と成果の持続性・拡張性を重視し、そのためにも地域での体制構築による基盤づくり、参画する地域プレイヤーの共感・協働の創出、を柱とした地域支援を重視しております。できるだけ一過性のアドバイスに留まらず、地域の方々に伴走、共に事業を推進しながら作り上げていく、という活動姿勢を大切にしております。